

# おおさき

広報  
PUBLIC RELATIONS

2006. 10  
No. 7

平成18年10月1日発行  
[毎月1日発行]



## おおさき 探訪

vol. 7 松山  
matsuyama

表紙の写真・  
初秋の城跡に咲くコスモスと人車

### おもな内容

- 認知症に対する正しい理解を … ②
- 人事行政の運営等のあらまし … ④
- 保険給付等の改正、市民活動サポートセンター … ⑧
- 第1回大崎市文化祭 … ⑩
- 秋まつり、健康と福祉のつどい … ⑫
- まちの話題 … ⑭
- 自慢の逸品・情熱大崎 … ⑯
- 生涯学習 … ⑱～
- お知らせ … ⑳～
- 健康・子育て … ㉓～

# コスモス色の城下町を 訪ね歩き

仙台藩の重臣・茂庭家の城下町として栄えた松山地域。その中心部には「ふるさと歴史館」や「酒ミュージアム」など、当時の町並みを再現した白壁の建物が並ぶ「醸華邑じょうかむら」があります。

松山地域では宝暦の昔から酒づくりが行われていました。お酒の資料館「酒ミュージアム」では、酒づくりや酒の特徴などをアニメを使って楽しく紹介したり、昔ながらの酒づくりや酒の特徴を実際に使われていた道具などを用いて解説しています。「ふるさと歴史館」は、松山の原始から現代に至るまでの資料を収集・展示しており、茂庭家の家宝も数多く展示されています。また、県内随一の名刀匠・法華三郎信房氏の日本刀「大和伝」を唯一常設で見ることができます。それぞれ小さいながら、松山の歴史を知ることができる貴重な博物館として親しまれています。

秋になると、松山地域はコスモスの色に染まります。地域内いたるところでコスモスが咲き、秋の風に揺れています。中でも大崎平野を一望できる高台にある、かつての千石城跡「御本丸公園」のコスモス園では、9月から10月にかけて20万本のコスモスが咲き、訪れる人々を優しい気持ちにしてくれます。

このほか、近世松山の領主・茂庭家の菩提寺「石雲寺」や点在する蔵など、松山地域には城下町として栄えた名残が今なお風情を醸し出しています。

風に揺れるコスモスと歴史を訪ねて、この秋、松山地域に出かけてみませんか。

## おおさき 探訪

vol.7 松山  
matsuyama



**コスモスロード**  
地域内いたるところでコスモスが咲く松山。コスモスロードと名づけられた県道32号では、沿道でコスモスが彩っています。



### ふるさと歴史館

茂庭家の家宝や名刀「大和伝」を展示。  
午前9時30分～午後5時（入館は午後4時まで）  
入館料 一般・大学生 210円 小学生以上 100円  
☎ 月曜及び年末年始 ☎ 55-2215



県指定有形文化財  
**茂庭家霊屋**  
茂庭家の菩提寺である石雲寺境内にある茂庭家の廊。中には8体の木造彩色座像と伊達、茂庭家の歴代の位牌が安置されています。1月と8月に一般に御開帳されます。



### 酒ミュージアム

日本酒の酒造工程などを知ることができます。  
午前9時30分～午後5時（入館は午後4時まで）  
入館料 一般・大学生 300円 小学生以上 150円  
☎ 月曜及び年末年始 ☎ 55-2700

